
このシステムの編集画面では、テキストベースの編集となります。

ワープロソフトやHPビルダーなどの WYSIWYG(表示画面通りに編集できる)ソフトに慣れていると少し取っつきにくいところがあるかもしれませんが、下記のような利点・特徴があります。

システムの特徴

1. 文書の書き換えに最低限必要なツールはウェブブラウザのみである。
2. ログインすればすぐ使えるので、特別な準備がいない。
3. 行頭への簡単な記号の挿入のみで、HTML 構文の論理構造に対応したスマートで統一された表記の論文が作成できる。
4. 見出しのみのアウトライン自動表示ができる。(目次や主な発問指示の自動表示)
5. 体裁よりも論文の内容に専念できる。(書式は後からでも簡単に設定できます。)
6. 論文テンプレートを使って、必要事項の記入漏れを少なくできる。
7. 書式挿入ボタンを備えており、Wiki 記法をほとんど覚える必要がない。
8. テキストベースなのでワープロソフトからのコピー貼り付けが簡単。
9. カテゴリの設定で自動でカテゴリ分けされる。
10. 複数人で共同編集できる。(間違いに気づいた人が訂正できる)
11. 同じ Wiki 内で誰が編集しても統一した体裁が保たれる。
12. 表示画面には表示されない覚え書きを記入できる
13. コメント欄を設定して見た人に追試報告などをしてもらえる。
14. もんたメソッド・プレゼンテーションモードが利用でき、簡易プレゼンテーションページを作成できる。
15. ページ内に別のページの内容を表示させることができる。

→ このシステムの特徴(プレゼン用)

→ 基本の Wiki 記法